

安倍政権の暴走ストップ

日本共産党

憲法 9 条を守る力 徳島から強く大きく



県議会議員

たつた良子

平和を愛する徳島県民の良識で 改憲のたくらみにNO! を



故後藤田正晴氏は、「集団的自衛権の行使など、憲法が認めないことがなし崩しになることに危惧を抱いて」いました。故三木武夫氏も「僕が自民党からやめたら自民党はさっそく憲法を改正する」「だから僕は自民党でがんばっている」（三木睦子氏の講演）と語りました。

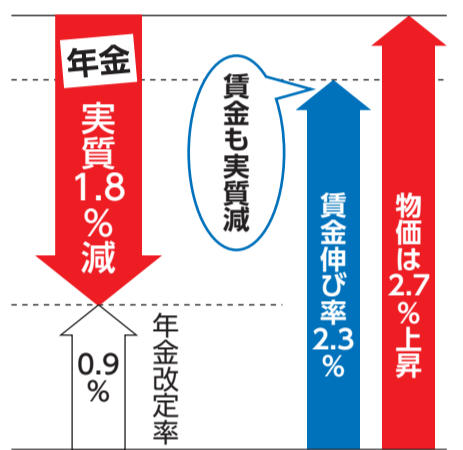
党派をこえて力をあわせ「戦争する国づくり」「改憲」のたくらみにノーの審判をくだしましょう。

消費税10%も 社会保障改悪もストップ

消費税増税は「社会保障のため」と言ってきたのに…。年金、医療、介護など、みんな切り捨てです。

力をあわせて、消費税10%も、社会保障の切り捨てもきっぱりストップさせましょう。

年金、実質大幅カット(15年度分)



伊方原発再稼働は許さない! 自然エネルギーの普及を

国民多数の反対を押し切って原発再稼働にすすむ安倍政権。再稼働反対の国民の世論をこいっしょに強めましょう。

原発ゼロへ、住宅用の太陽光発電に県の補助を実現し、さらに再生エネルギーを普及しましょう。

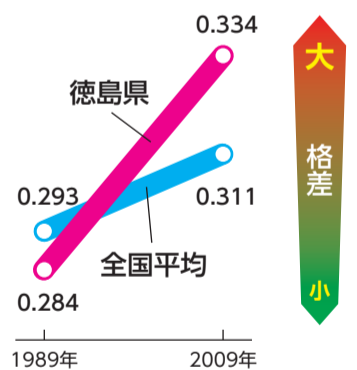


アベノミクスで格差拡大—徳島は最悪! 経済再生は県民のふところを あたたためてこそ

「アベノミクス」で徳島の格差は最悪に(図)。藍住町の光洋シーリングテクノ(株)では、44人の青年が派遣から正社員になって、6人が結婚し14人の子どもが生まれ、6人が家を建てました。

県民の懐をあたたためてこそ、地域経済は元気になります。

年間収入のジニ係数



ジニ係数—格差をはかる尺度のひとつ。0にちかづくほど格差は小さい。

阿南の声をとどけて実現しました— ひきつづき働かせてください



豪雨災害—現地にかかけつけ

昨年那賀川などの浸水被害では、現地でボランティアをおこなうとともに、現地調査と国・県との交渉で奮闘。党県議団の緊急の申し入れをうけて、県に生活再建特別支援制度が創設されました。

子どもの医療費

中学校卒業まで無料に

県議会で「子どもの医療費無料化の前進を」と質問。県の助成が小学校卒業までのびました。日本共産党市議と力をあわせて阿南市に要求し、中学校卒業まで無料になりました。